

準備OK?

風しん
流行中!

妊娠を考えるなら、 麻しん風しん混合ワクチンを

ご結婚おめでとうございます!

新生活の準備でお忙しいことと思いますが、妊娠を考えるなら、

麻しん風しん混合ワクチン (MRワクチン) の接種を

ご検討ください。(相談はお住いの市区町村へ)

妊活の第一歩!

- 20-40代の女性の約15%は、風しんへの十分な免疫を持っていません。
- 妊娠中、特に妊娠20週頃までに風しんにかかると、赤ちゃんに耳が聞こえにくくなる、心臓に奇形が生じる、目が見えにくくなるなどの障がい(先天性風しん症候群)が現れる可能性があります。

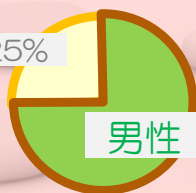


妊娠中は予防接種が受けられないので、女性は妊娠前に予防接種を受けることをご検討ください。

男性も注目!

- 風しんと報告された方の7割以上が男性、そのうち8割以上が20-40代。
- 20代~40代の男性の約15%は、風しんへの免疫を持っていません。

女性: 25%



男性: 75%

【風しんの報告】

50代以上: 5%

20-40代: 82%

20代未満: 13%

【男性の年代別風しん報告割合】

出典: 国立感染症研究所 (2012年)

お二人の赤ちゃんが先天性風しん症候群にならないように、
男性も予防接種を受けることをご検討ください。

予防接種について

- 風しんの予防接種を受ける場合は、風しんと同時に麻しんも予防できる、麻しん風しん混合ワクチン(MRワクチン)の接種をお勧めしています。
- 予防接種を検討されたい方、受けたい方は、かかりつけ医やお近くの小児医療機関のほか、お住いの市区町村にお問い合わせください。

